

男子

女子

中

高

大

東京都渋谷区

慶應義塾幼稚舎

〒 150-0013 東京都渋谷区恵比寿 2-35-1 TEL 03-3441-7221 <http://www.yochisha.keio.ac.jp/>
 【交通】東京メトロ日比谷線広尾駅下車徒歩 5 分

「独立自尊」の教えのもと、
 「独立」とともに「共生」を、「自尊」に加えて「他尊」を目指す

わが国最古の伝統を誇る学舎

慶應義塾幼稚舎は、1874（明治 7）年に福澤諭吉の委嘱を受けた門下生の和田義郎が、年少者の塾生を集めて教育を行ったのが始まりです。幼稚舎はわが国で最も古い私立小学校の一つで、2021（令和 3）年には創立 147 年を迎えました。

社会全体の構組みが大きく変化している今、古いものをただそのまま守るのではなく、合わなくなつたものを改め、進取の精神をもってよいことを採り入れる、慶應義塾の伝統とは、そのようなダイナミックな過程を指しています。

幼稚舎では、福澤諭吉の教育理念である「独立自尊」の教えを重視します。また、「独立」とともに「共生」を、「自尊」に加えて「他尊」を大切にする子どもたちの育成を目指しています。

6年間担任持ち上がり制と教科別専科制

特色としてまず挙げられるのが、6年間担任持ち上がり制です。このシステムは 1898（明治 31）年、幼稚舎が純然たる小学校になってから続いているものです。6年間クラス替えもなく、基本的に担任も代わりません。担任は長い目で、児童の成長と発達を見守ります。児童同士は、6年間の共通体験をもとに友情を育みます。担任は国語や社会、算数などを受け持ちはますが、それ以外の科目は、それぞれ専門の教育を受けた専科教員が受け持ち、担任と同様に多くの専科教員が児童を見守ります。

厚みのある、慶應義塾ならではの教育

健康とスポーツ●「先ず軽身を成して、後に人心を養う」という福澤諭吉の言葉が示すように、体力育成と健康増進は幼稚舎教育の基本です。海浜学校や高原学校では、海や山に出かけ、大自然の環境に親しみ、集団生活のルールを学び、心身を鍛えます。

身体の鍛錬の一つとして「幼稚舎生皆泳」を目標に、卒業までには全員が 1000m を泳げるよう努めています。

国際交流●イギリスのドラゴンスクールと長年にわたって交流しており、毎年 12 名程度の児童が互いの学校を訪問して一緒に授業やスポーツを行っています。教員スタッフの相互交流も推進しています。このほか、夏休みにはイギリスで行われるサマースクールや、慶應義塾ニューヨーク学院（高等部）の寮に宿泊し、ニューヨーク郊外でサマー・キャンプを行うプログラムなどがあります。また、ハワイのブナホウスクールとの交流プログラムもあります。

豊富に用意された学校行事●教室等における日々の授業が楽しくわかりやすく行われることは重要なことです。しかし、教育は単に教室等だけで行われるのではなく、全人格的な教育を行うには多様な場が必要だと考えています。そのため幼稚舎では、授業に関連して、また授業とは別に様々な行事が用意されています。そして得意なもの、興味あるものを、この中から一つでも見付けて、自分から物事に働きかけていく姿勢を身につけてほしいと願っています。

最先端の ICT 環境と情報教育●教室には大型液晶ディスプレイと無線 LAN 環境が整備されるとともに、児童が 1 人 1 台のタブレット端末を使用できる ICT 環境を構築しています。情報の専任教員による最先端の教育のみならず、普段の授業から文房具の一つとして学習活動に採り入れています。

上級学校に進むには

幼稚舎から中学校（普通部・中等部・湘南藤沢中等部）への進学は、幼稚舎長の推薦に基づいて行われますが、三つの中学のいずれに進学するかは、本人が自由に選択できます。



沿革

1874（明治 7）年、福澤諭吉の門人の一人、和田義郎の私塾が前身。当初は、和田塾と称していたが、1880（明治 13）年に、幼稚舎と称するようになった。1898（明治 31）年の全塾の学事改革により、幼稚舎は純然たる小学校になった。

2022年度募集要項

募集人員：男子 96 人、女子 48 人
 志願書受付期間：10月 1 日～2 日（郵送に限る）
 受験料：30,000 円
 選考日：11 月 1 日～11 月 10 日（予定）
 合格発表：11 月中旬
【かかる費用】
 入学金：340,000 円
 授業料：940,000 円
 教育充実費その他：320,000 円
 初年度納入金総計：1,600,000 円

併設中学進学状況（2021年度）

◆慶應義塾普通部（男子 61 人）
 ◆慶應義塾中等部（男子 31 人、女子 43 人）
 ◆慶應義塾湘南藤沢中等部（女子 5 人）
 ※原則として希望者全員が進学可能

データパック

◆児童数 864 人／教員数：専任 51 人、非常勤講師 25 人
 ◆2021 年度志願者数：男子 1,029 人、女子 722 人
 ◆合格者数：男子 96 人、女子 48 人

【併設校】

- 慶應義塾横浜初等部
- 慶應義塾普通部
- 慶應義塾中等部
- 慶應義塾湘南藤沢中等部・高等部
- 慶應義塾高等学校
- 慶應義塾志木高等学校
- 慶應義塾女子高等学校
- 慶應義塾ニューヨーク学院（高等部）
- 慶應義塾大学
- 慶應義塾大学学院